

高等学校卒業程度認定試験における試験科目の変更等について

概要

- 令和８年度第１回高等学校卒業程度認定試験から、試験科目に「情報」が加わります。
- 試験科目を免除できる高等学校の科目は、入学年度によって変わります。
- 科目の選び方（理科）で、合格に必要な科目数が９～１０科目となります。

令和８年度第１回試験から

教科	試験科目	科目数	要件
国語	国語	１	必修
地理 歴史	地理	１	必修
	歴史	１	必修
公民	公共	１	必修
数学	数学	１	必修
理科	科学と人間生活	２ 又は ３	以下の①、②のいずれかが必修 ① 「科学と人間生活」の１科目及び「基礎」を付した科目のうち１科目（合計２科目） ② 「基礎」を付した科目のうち３科目（合計３科目）
	物理基礎		
	化学基礎		
	生物基礎		
	地学基礎		
英語	英語	１	必修
情報	情報	１	必修

免除できる高等学校の科目

1. 令和4年4月以降入学者

免除を受けることができる試験科目	令和4年4月以降に入学した者		
	高等学校の科目	免除に必要な 修得単位数	要件
国語	現代の国語	2	両方必要
	言語文化	2	
地理	地理総合	2	
歴史	歴史総合	2	
公共	公共	2	
数学	数学Ⅰ	3	
科学と人間生活	科学と人間生活	2	
物理基礎	物理基礎	2	
化学基礎	化学基礎	2	
生物基礎	生物基礎	2	
地学基礎	地学基礎	2	
英語	英語コミュニケーションⅠ	3	
情報	情報Ⅰ	2	

2. 平成24年4月から令和4年3月まで入学者

免除を受けることができる試験科目	平成24年4月から令和4年3月までの間に入学した者		
	高等学校の科目	免除に必要な 修得単位数	要件
国語 (右のどちらか一方の条件を満たす)	国語表現Ⅰ	2	平成25年3月までに入学した者は、どちらか1科目で免除可能
	国語総合	4	
	国語総合	4	平成25年4月から令和4年3月までの間に入学した者
地理	地理A	2	どちらか1科目で免除可能
	地理B	4	
歴史	世界史A	2	いずれか1科目で免除可能
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
公共	現代社会	2	「現代社会」1科目又は 「倫理」・「政治・経済」の2科目で免除可能
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	どちらか1科目で免除可能
	工業数理基礎	2	
科学と人間生活	科学と人間生活	2	
物理基礎	物理基礎	2	
化学基礎	化学基礎	2	
生物基礎	生物基礎	2	
地学基礎	地学基礎	2	
英語 (右のどちらか一方の条件を満たす)	オーラル・コミュニケーションⅠ	2	平成25年3月までに入学した者は、どちらか1科目で免除可能
	英語Ⅰ	3	
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	平成25年4月以降に入学した者のみ
情報 (右のどちらか一方の条件を満たす)	情報A	2	平成25年3月までに入学した者は、いずれか1科目で免除可能
	情報B	2	
	情報C	2	
	社会と情報	2	平成25年4月以降に入学した者は、どちらか1科目で免除可能
	情報の科学	2	

令和 8 年度試験からの試験科目の出題範囲

- 高卒認定試験の出題範囲は、高等学校学習指導要領に基づいています。
- 令和 8 年度試験からの出題範囲は以下の表のとおりです。

令和 8 年度第 1 回試験から

試験科目	対応する教科書名・出題範囲
国語	「現代の国語」 「言語文化」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
地理	「地理総合」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
歴史	「歴史総合」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
公共	「公共」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
数学	「数学Ⅰ」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
科学と人間生活	「科学と人間生活」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
物理基礎	「物理基礎」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
化学基礎	「化学基礎」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
生物基礎	「生物基礎」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
地学基礎	「地学基礎」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
英語	「英語コミュニケーションⅠ」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
情報	「情報Ⅰ」 (令和 4 年 4 月以降の高等学校入学者が使用している教科書)